

みんなで考えてみましょう



今、世界中で、新型コロナウイルス感染症が広がり、多くの尊い命が奪われています。また、目に見えない未知の病気に対する不安から、感染者やその家族に対して、嫌がらせ電話や落書き、石を投げたりするなどのいじめや差別行為が増えています。

まさに今、感染してしまった人は、病気による命の不安と、差別の二重の苦しみにさらされているのです。（コロナウイルスは、いつ、だれがかかるかわからない病気です。）

しかし、一方では、自分の命の危険もかえりみず、人を救う医療活動に昼夜がんばってくれている人々がいます。また、休園・休校で給食が食べられない子どもたちにお弁当を届けてくれる人々がいます。心が温まり元気の出るメッセージや音楽を届けてくれる芸能人やスポーツ関係者がいます。心を込めて手作りしたマスクを学校や高齢者施設に寄付してくれる人々がいます。みんなの心が安まるように、公園や道路をきれいに掃除してくれる人々がいます。子どもたちだって頑張っています。家の掃除や弟や妹の世話をし、しっかりと家を守っている子どもたちも多くいます。

そして今、だれもが、どんどん厳しくなる社会・経済状況の中、家族を守る、友だちを守る、従業員を守るため、必死で頑張っています。

私たち人間は、このような時こそ、自分の心、自分の人間性と向き合おうのです。あらためて命の大切さや人権を守ることの大切さを考え、誰かのことを思い合う心、社会を大切に思う心を大切にしたいと思います。

奇跡的に同じ時代、同じ世界に生きる仲間として、互いを大切に思い合い生きていきましょう。

